



## SE-31-IS 耐圧防爆用超音波センサ

\*日本国内での検定は未認可です。



### ファイフの耐圧防爆用超音波センサ

このセンサは、米国、欧州での耐圧防爆規格(国内耐圧防爆d2G4相当)に設計された超音波センサです。

〈日本国内の耐圧防爆規格d2G4の相当品で、安検の認可は得ておりません〉

超音波センサは透明/半透明ウェブのエッジ検出に本来の超音波素子の環境による不安定な特性を最新の技術で実用範囲まで高めたセンサです。

このセンサは、ファイフの数あるセンサと同様のDC12Vを電源としているので防爆でありながら通常のセンサと同様にシステム構成が可能です。センサ用電源は、防爆域外に設置されるセーフティバリアにより保護されます。

制御アンプからバリアまでのケーブルはファイフから標準に納入され、バリアからセンサまでのケーブルも同様で、防爆規格で認可されております。

バリアからセンサまでのケーブル長さは最大で50mまで対応できます。

### アプリケーション

SE-31-ISのトランスミッタから出力される超音波は、ウェブの透明、不透明に関係なく、ウェブのエッジのみを検出します。ウェブエッジ外の超音波のみがセンサのレシーバで検出され、本来のエッジ位置信号がセンサ出力となります。赤外線センサでの透明ウェブエッジ検出の場合も可能ですが、透明ウェブを通過し減衰した赤外線もウェブ位置信号として出力されるので、本来のウェブ位置信号とは異なり、精度が低下するのでお勧めできません。標準のセンサギャップは50mmでエッジガイド、センターガイドが可能です。



### 取付

- ファイフの数あるセンサと同様、各種取付が可能
- ファイフのどのようなガイドユニットモデルにも取付が可能です
- 既存システムのグレードアップも可能

### 特徴

- 認可規格: UL, CUL (米国、カナダ)  
CENELEC: (欧州)
- インテグレートッド、マイクロプロセッサ内蔵
- 極薄ウェブで高透明度のウェブエッジでも難なく感知 ( $2\mu\tau$ )
- センサ設置部の外部光や太陽光にも影響を受けない
- 静電気保護 (ESP)
- ビルトインの温度補償回路
- 7.6mm 比例帯
- ウェブのプレーンチェンジに影響されない
- 他機器の発生する超音波に影響されない

### 仕様

- スプラッシュ防水型
- 自重: 433gr
- 作動温度: 5 ~ 60°C
- 電源: DC12V
- 消費電流: < 39mA
- 出力信号: 0 ~ 10mA
- 更新レート: 3ms
- 直線性: 5%以内
- プレーンチェンジ: 5%以内
- 静電保護: IEC801-2

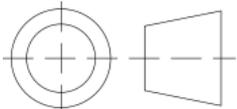
# SE-31-IS 耐圧防爆用超音波センサ



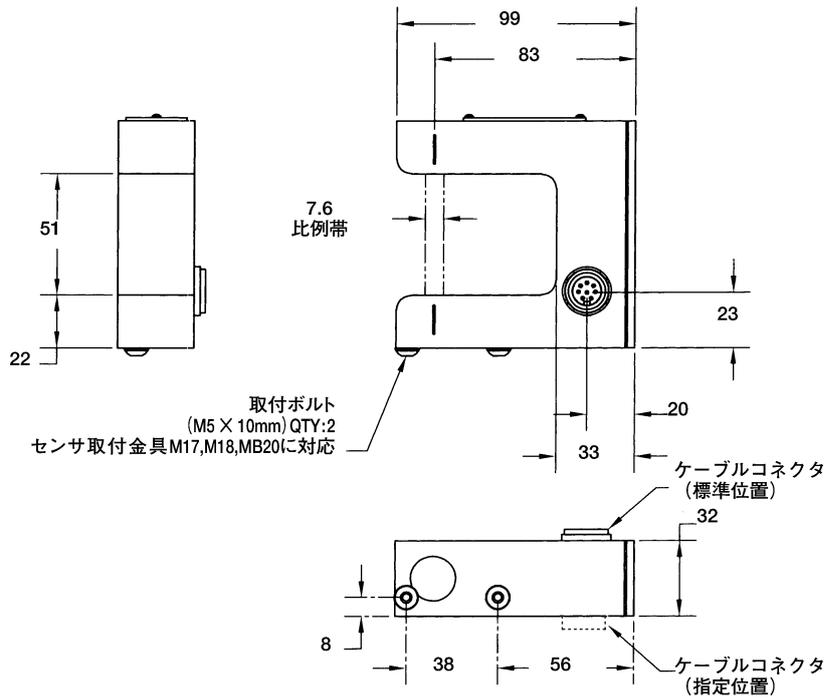
## 耐圧防爆認可規格

- UL & cUL - Class 1, Division 1, Groups C & D (米国、カナダ)
- CENELEC - EEx ia 118 T4 (欧州)

注)日本国内の耐圧防爆規格d2G4の認可は得ておりません。  
使用の可否は各地域の消防条例を御確認下さい。

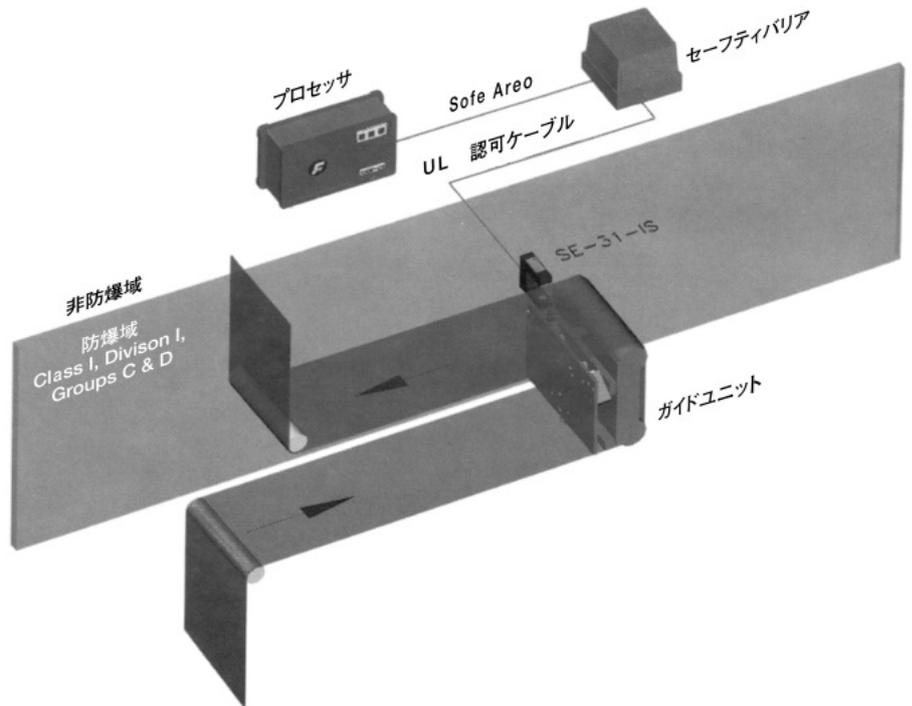


Typical "Third Angle" Projection



## 標準の取付例

構成機器は、必ずファイフ純製品を使用して下さい。



Fife Corporation (米国)  
Post Office Box 26508  
Oklahoma City, OK 73126 USA  
Phone: (405) 755-1600  
Fax: (405) 755-8425  
www.fife.com / E-mail: fife@fife.com

Fife GmbH (欧州)  
Postfach 1240  
D-65762 Kelkheim/Ts., Germany  
Phone: (49) 6195-7002-0  
Fax: (49) 6195-3018

ファイフジャパン株式会社  
〒263-0002  
千葉市稲毛区山王町328-1  
Phone:043-421-1622  
Fax:043-421-2895



THE  
MAXCESS INTERNATIONAL  
COMPANIES

マクセス・インターナショナルリンク  
ファイフ/マグパワー/ティドラント